



スタディプロモーションチーム報告

1. スタディプロモーションチームについて

令和5年度より研究委員公募による共同研究を『スタディプロモーションチーム（以下、スタプロ）』として活動を開始した。「スタディプロモーション」とは、研究チームの方向性を示すために設定した名称であり、「学びを推進していく」という意味を込めている。学校で抱える健康課題等について、支部や校種を越えた研究委員公募による自主的な共同の研究活動を通して、共に学び、深めながら、自身の力量の向上と研究の推進を目指すことを目的としている。

2. 今年度の研究活動

今年度のスタディプロモーションチームは、昨年度に引き続いて研究を続けている生命の安全教育グループと今年度新たに発足した成長曲線グループの2グループが活動をしている。

(1) 自己存在感と「生命の安全教育」の学習との関連グループ

- ・自己存在感を測る尺度の検討
- ・学習アンケート項目の検討・作成
- ・検定方法の検討

(2) 成長曲線グループ

- ・成長曲線等の活用意義の確認
- ・受診行動の促進に向けた仮説の検討



3. 今年度のまとめ

今年度は両グループとも研究の道筋を立てて進めていくために、課題の背景を丁寧に把握し、研究目的を明確にすることで研究の方向性を定めることができた。さらに研究構想シートの研究計画に沿って研究を進めることで仮説検証に向けた具体的な準備が整ってきている。

生命の安全教育グループは、自己存在感と学習効果を測るための尺度や質問項目を検討し、成長曲線グループでは、受診行動に影響する要因と説明方法を整理した。

今後はこれまでの取組を踏まえ、学習効果の検証や保護者意識の分析を進め、研究を継続的に展開していく見通しである。

※本取組は、京都市養護教育研究会の自主的な研究活動として実施しており、個別のお問い合わせにはお応えいたしかねます。